

お客さまと京成バスをつなぐ
コミュニケーションマガジン[ファンボーディング]

FUN BOARDING

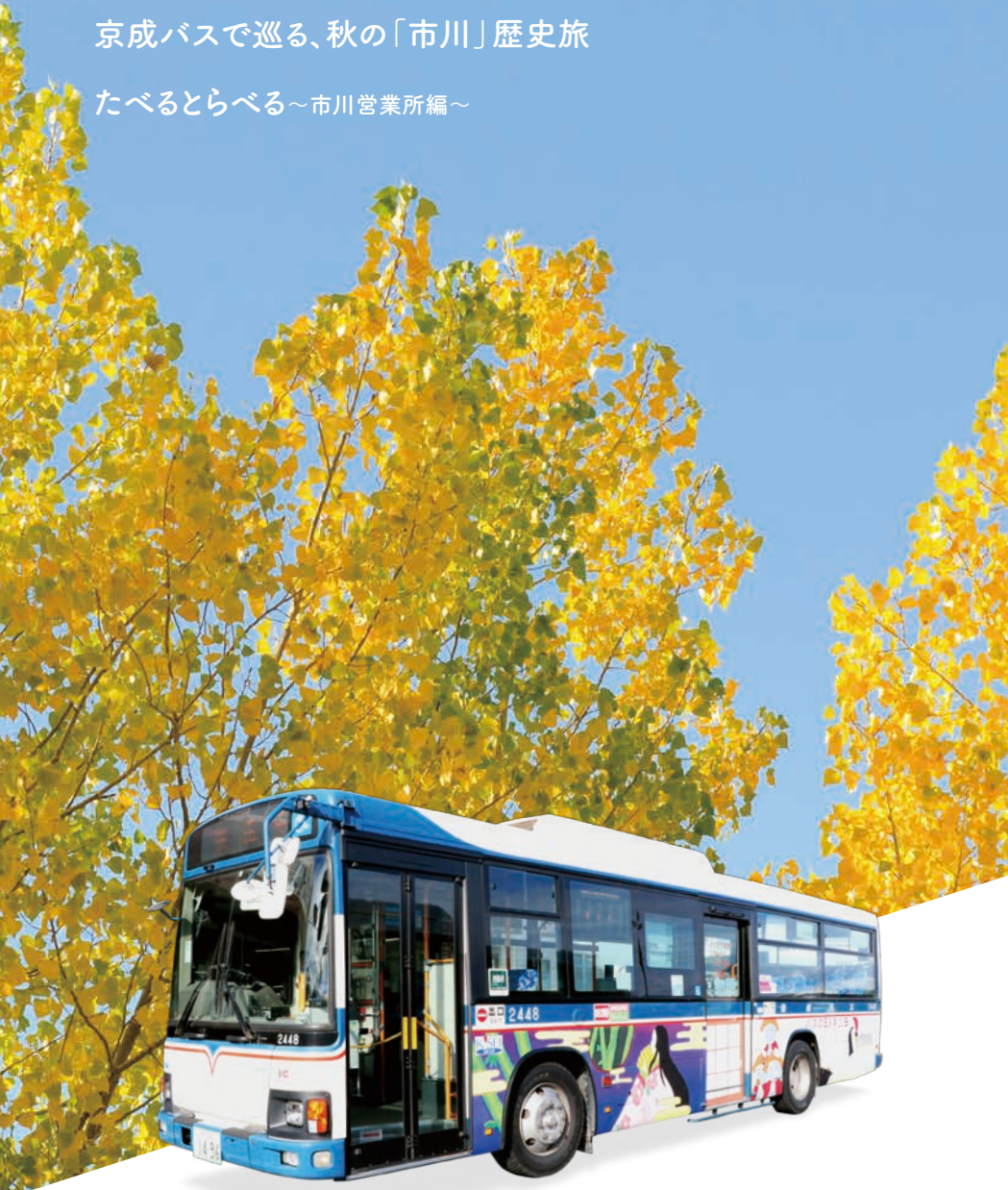
OCTOBER 2019
Vol. 47



バスの日(9/20)に京成バスが贈る、秋の2大イベント

京成バスで巡る、秋の「市川」歴史旅

たべるとらべる～市川営業所編～



Keisei Bus

KEISEI GROUP

バスの日(9/20)に京成バスが贈る、秋の2大イベント

【「バスの日」について】明治36年9月20日に、京都の七条駅と祇園駅との間をわが国で初めてバスが走ったことにちなんで、昭和63年に制定されました。京成バスでは「バスの日」にあわせて、生活に密着した「バス」をより身近に感じていただくような様々なPR活動を展開しています。



千葉県立市川東高等学校 美術部

高校生が描いたペイントバスが 市川市内を運行中!

「バスの日」を記念して、千葉県立市川東高等学校美術部の皆さんにバスをキャンパスに見立てて絵を描いてもらいました。7月30日から当面の間、市川市内を運行します。

PAINT TEAM

美術部の皆さまからの
“こだわり”ポイント
メッセージ

MESSAGE



バスが走るときにキレイに見えるように、バランスや遠くからの見た目を意識しました。



絵の具を重ねすぎて表面が割れないように注意しました。



私たちが描いたペイントバスを多くの人に見ていただきたいです!



ペイントバスのテーマは「日本昔ばなし」です!



千葉県高等学校総合文化祭(179)に美術作品を出品します。そちらもぜひ見に来てください!



親子で楽しめるイベント盛りだくさん!

第7回

京成バス お客様感謝 フェスティバル

入場無料

2019年10月19日(土)

会場:幕張メッセ国際展示場
8番ホール
10:00~15:00



ステージイベント

- ダンス(千葉県立幕張総合高等学校ダンス部/昭和学院中学校・高等学校ダンス部)
- よさこいソーラン(千葉工業大学よさこいソーラン風神)
- 吹奏楽(習志野市立藤崎小学校吹奏楽部)
- キャラクターショー(チバテレ「チュパチュパワンダーランド」)
- チアリーディング(千葉ロッテマリーンズ「M☆Splash!!」)

展示・体験

- 高速バス試乗会
- 連節バス洗車機体験
- 車両展示&運転士体験

その他

- お子様向けコーナー
- 京成グループBMKコーナー など

アクセス

- 鉄道**
JR京葉線 海浜幕張駅 南口より徒歩約10分
- バス**
京成線・JR総武線 幕張本郷駅から
京成バス(幕01)「ZOZOマリンスタジアム」
「医療センター」行き乗車
「幕張メッセ(東口)」降車

イベントの詳細は京成バスのホームページをご覧ください



京成バス社員おすすめの飲食店をご紹介します

12食目

たべる TAVEL TRAVEL とらべる

市川 営業所編



「しゃぶしゃぶ」もいいけど、「豚の角煮」が絶品です!

紹介者 市川営業所 運転士 大平 典子

和モダンの古民家で九州の郷土料理に舌鼓 —市川おいどん

産直の厳選素材を使った九州の郷土料理、黒豚、黒毛和牛のしゃぶしゃぶを提供する市川おいどん。70年前の古民家を改築した店内に入ると、滝が流れ、季節によって彩りを変える日本庭園に目を奪われます。和モダンの店内にはテーブル席のほか、個室、奥座敷があり、ご家族連れや、七五三などの法事、接待などにも最適です。



黒糖を入れた特製味噌仕立てのおいどん自慢の角煮。10時間以上かけてじっくり煮込んだ角煮はとろけるように柔らかく、ソースとのバランスも絶妙です。

名物のしゃぶしゃぶは、鹿児島直送の六白黒豚を使用。柔らかく甘みがあり、あっさりとした味わい。これをポン酢ではなく、カツオ節とサバ節で取った特製の和風出汁ダレに付けて頂きます。香りよくコクがあり、しゃぶしゃぶをより美味しく頂けます。



▲おいどん自慢の角煮 1,250円/ハーフ 750円

六白黒豚しゃぶしゃぶ 一人前 1,980円



出汁で頂くのが当店のしゃぶしゃぶの特徴。お好みで柚子胡椒を入れて、さっぱりと。シメに中華麺を入れて和風ラーメンにするのがツウの食べ方です。秋は中庭の紅葉がキレイですよ。お近くにお越しの際はぜひお立ち寄り下さい。(店長 安達新二さん)

SHOP DATA

九州料理×個室 市川おいどん
〒千葉県市川市真間1丁目16-9 ☎047-329-1505 第2月曜
☎(ランチ)月～金 11:30～14:30、土・日・祝 11:30～15:00
(ディナー)月～土 17:00～22:00、日・祝日 16:00～22:00

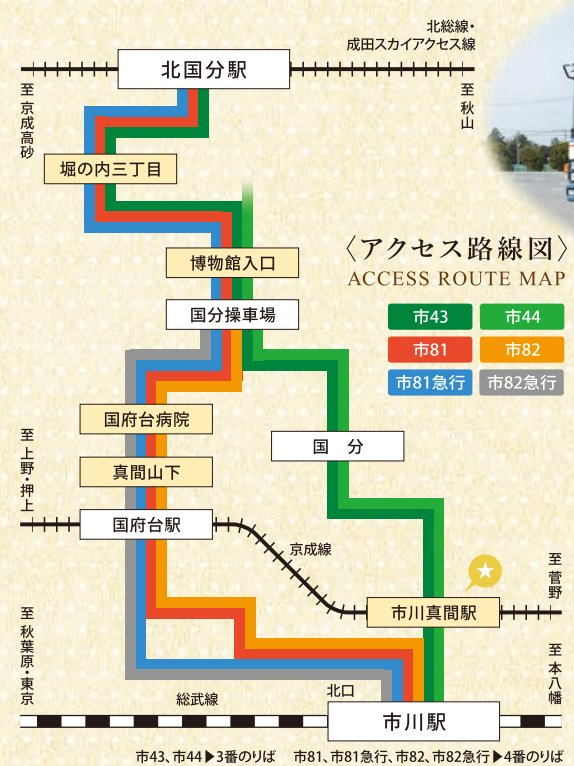
アクセス 京成バス | 市43、市44「市川真間駅」バス停下車 徒歩3分

- ▼秋のおすすめメニュー
- 鹿児島県産 勘八薄造り 1,480円
 - 鹿児島県産 勘八カマ塩焼き 930円
 - 赤海老と木の子の天ぷら 1,280円
 - 木の子のチーズ茶碗蒸し 680円
 - 豚ガツツのガーリック炒め 730円
 - 運根の明太子挟み揚げ 830円
 - 鶏ハラミ辛味噌炒め 720円
 - 白イカ姿造り 1,780円

※価格はすべて税別

京成バスで巡る 秋の「市川」歴史旅 + たべる TAVEL TRAVEL とらべる 市川編

過ごしやすい気候の秋は、お出かけに絶好のシーズンですね。今回は京成バスで巡る、市川市の歴史スポットをご紹介します。「故きを温ねて新しきを知る」歴史旅に出かけましょう。



★ 京成電鉄初代社長 「本多貞次郎顕彰碑」

千葉県に尽くした功績が讃えられ、大正11年に本多社長の肖像が建立。現在は面影を偲ぶ石碑だけが残っています。

里見公園

美しいバラが咲く、由緒ある古戦場

このあたりは国府台と呼ばれ、その昔、国府台城があったとされています。戦国時代、関東一帯に覇を唱えた北条氏と、房総半島を治める里見氏が2度にわたる激戦を繰り広げた地であり、この由緒ある古戦場を記念し、昭和33年に里見公園が開設されました。園内にはいくつも史跡が残されており、当時の歴史に思いを馳せながら楽しく散策できます。市政70周年記念事業で植栽されたバラ園も見応えがあります。



住所: 千葉県市川市国府台3丁目9 開園時間: 8時～17時 電話: 園内管理事務所 047-372-0062 入園: 無料

【見どころ】夜泣き石(公園西側)

第二次国府台合戦で戦死した里見広次の死を痛んだ娘が、石にもたれて泣くうちに息絶えたという伝説が残る石。現在も夜になると悲しい声が聞こえてくるとか...



市川考古博物館

太古の大地からのメッセージを聴く

約5千年前のコククジラが出迎えてくれる市川考古博物館は、考古資料の宝庫である堀之内貝塚に隣接して建てられています。堀之内貝塚からは縄文人の生活を伺い知れる貴重な遺構や土器・石器が多数発掘され、同館に展示されています。大地からのメッセージにぜひ耳を傾けてみてください。



【見どころ】美しい縄文土器と瓦の模様
堀之内の縄文土器は形の美しさに定評があり、フランスの「ジャポニズム2018」にも出展されました。下総国分寺の瓦に描かれた「宝相華文」の美しい文様も必見です。

住所: 千葉県市川市堀之内2丁目26-1 電話: 047-373-2202

市川歴史博物館

市川が発展してきた歴史に触れる

考古博物館の隣には、鎌倉以降の歴史を網羅した市川歴史博物館があります。生活や産業などをテーマ別に展示。行徳の塩作りや海苔作りの様子、源頼朝も立ち寄ったとされる行徳街道の「笹屋」の絵屏風などが展示され、河岸や街道のにぎわいぶりを伺い知ることができます。



【見どころ】「民家」と「大蛇」の実物展示
明治中期の大野町の民家を移築展示しており、当時の暮らしを知る上で貴重です。また、豊作を願う堀之内の年中行事「辻切りの大蛇」は毎年実物を展示しています。

住所: 千葉県市川市堀之内2丁目27-1 電話: 047-373-6351

〈両館共通〉
開館時間: 9時～16時30分 入館: 無料
休館日: 月曜、年末年始(12月28日から1月4日)
月曜が国民の祝日の場合は開館し、火曜が休館



MESSAGE)))
市川考古博物館/市川歴史博物館 館長 杉山 元明さん
親子で楽しめる地域学習の場
市川歴史博物館では、毎週土日の午後にボランティアの方が、紋切り遊びや竹馬などの「昔あそび」を教えています。11月3日のオータムフェスタでは、火起こしや焼き芋を体験できます。ぜひ親子でご来場いただき、地域学習の場として楽しんでいただければと思います。

日蓮宗 本山 真間山弘法寺

歌川広重に描かれ、小林一茶に詠まれた紅葉の名所

奈良時代を代表する僧侶である行基が建立し、その後真言宗の開祖である空海の来訪を機に、「弘法寺」と改称したとされるお寺。市街を一望できる高台にあり、その景色は紅葉の名所として、浮世絵師・歌川広重の「名所江戸百景」にも描かれています。俳人・小林一茶も「真間寺で斯う拾ひしよ散紅葉」と弘法寺の紅葉を詠んでいます。桜の名所としても知られ、境内には樹齢400年の枝垂桜「伏姫桜」が春に咲き誇ります。



住所: 千葉県市川市真間4丁目9-1 電話: 047-371-2242 参拝時間: 9時～17時

アクセス 京成バス | 市81、市81急行、市82、市82急行「真間山下」バス停下車 徒歩5分

アクセス 京成バス | 市81、市81急行、市82、市82急行「国府台病院」バス停下車 徒歩5分